



鹿児島大学医学部および鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
東京慈恵会医科大学  
包括的連携協定に基づく学術交流



## 第1回合同シンポジウム 臨床・基礎の壁を超えた先端医学の基盤と応用を目指して

日時：2019年7月5日（金）13:00～16:50  
場所：東京慈恵会医科大学・2号館講堂

- 13:00 開会の言葉 松藤 千弥（慈恵医大学長）
- 13:10 セッション1 研究紹介 座長 加藤総夫（慈恵医大・神経科学研究部教授）  
桑木 共之（鹿児島大・統合分子生理学教授）  
オレキシン神経系：無意識と意識の接点  
岡野ジェイムス洋尚（慈恵医大・再生医学研究部教授）  
iPS細胞を用いた難治性疾患へのアプローチ
- 14:00 セッション2 研究紹介 座長 桑木共之（鹿児島大・統合分子生理学教授）  
加藤 総夫（慈恵医大・神経科学研究部教授）  
痛みを視る、痛みを操作する、痛みを和らげる  
宮田 篤郎（鹿児島大・生体情報薬理学教授）  
難治性疼痛の治療戦略におけるPACAP/PAC1Rシグナリングの意義  
(14:50 – 15:10 休憩)
- 15:10 セッション3 特色ある教育・研究の取り組み 座長 岡野ジェイムス洋尚（慈恵医大・再生医学研究部教授）  
嶽崎 俊郎（鹿児島大・国際島嶼医療学講座教授）  
島嶼を活用した人材育成と研究の取り組み  
座長 宮田 篤郎（鹿児島大・生体情報薬理学教授）  
芦田 ルリ（慈恵医大・国際交流センター長）  
慈恵医大・国際交流センターの取り組み：イギリス医学との交流
- 15:50 特別講演 座長 大橋 十也（慈恵医大副学長）  
小川 信（国民健康保険大和診療所所長）  
人生の最後まで安心して暮らせるシマを目指して
- 16:40 閉会の言葉 河野 嘉文（鹿児島大学医学部長）
- 17:10～ 懇親会（慈恵医大 2号館1階C）

（第1回世話人：加藤総夫（慈恵医大）、桑木共之（鹿児島大））



William Willis (1837-1894)